

※ 今週のアウトルック (11/9~11/13)

先週は木曜日に米ドル売りが大きく進みました。
大統領選の動向に注目が集まり、NYダウと為替で今後の見通しに対する判断が、大きく分かれる結果となりました。

今週はまず、ドル売りがさらに続くのかが注目されます。
クロス円も今のところやや円安気味に推移していますが、こちらもリスクオフからの円高へシフトする可能性はあるように思います。

先週のドル円は、木曜日にサポートラインの104円付近を抜けると、103円前半まで下落してそのまま週末を迎えています。

金曜日の良好な米国雇用統計の結果にも、一時的な上昇に留まりました。

今週は、新大統領に関する情報や、トランプ大統領の動向に注目が集まりそうですが、大きく上昇したNYダウの今後にも注目したいところです。

ドル円の予想レンジは101円から105円です。

先週のユーロ円は、ユーロドルの上昇に助けられてなんとか122円台をキープしています。

今週は、ユーロドルの動向に大きく左右されそうですが、1.19から1.2のレジスタンスを越えられずに失速した場合には、ユーロ円ももう一度121円台に下落する可能性はありそうです。

ユーロ円の予想レンジは120円から124円です。

ポンド円もなんとかドル売りに支えられて、136円付近をキープしています。

ポンドドルが1.32付近のレジスタンスを越えられなかった場合には、ポンド円も一度134円台まで下落する可能性が高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは133円から137円です。

米国新大統領への移行が、スムーズに行われない懸念が強くなってきた場合には、米ドル売りがさらに強くなる可能性があります。

今後の政治的な動向には注意が必要です。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。